



「デジタル教育」で教科書はどうなる…?

2025年 **6月21日(土)**



14:10~16:45

京都アスニー (丸太町七本松) 第6・7研修室にて

資料費:500円 Zoom参加可(下のアドレスにメールで申し込みを)

小学校・中学校・高校ではすでに子どもたちが1人1台のタブレット端末(小型のパソコン)を使って学習しています。調べ学習や発表に役立つと言われていますが、人とのコミュニケーションの力が育たない恐れがあるなどの理由で、欧米では紙と鉛筆を使った学習に回帰しているそうです。しかし日本では、次期「学習指導要領」でタブレットなどの機器を使った学習をいっそう進めることや、「デジタル教科書」の本格的な導入などが検討されています。

情報機器に安易に頼る「ICT教育」の危険性に警鐘を鳴らしておられる子安潤さんの講演を聞き、未来を生きる子どもたちにどんな教育を保障すればいいのか、一緒に考えましょう。また、次期教科書採択に向けてのとりくみについても話し合います。

① 講演

「授業を貧困化するICT教育を超える」

子安 潤 さん 愛知教育大学名誉教授



② 意見交流

- ・情報機器の学校教育での使用のあり方はどうあるべきか
- ・次回教科書採択(2027・2028年)に向けて

*Zoom参加ご希望の方は、下記アドレス宛にメールで、件名に「教科書学習会参加申込」と、本文にお名前、ご所属またはお住いの地域などを書いて送信してください。